表彰式および展示会の様子
（令和3年12月、徳島県立二十一世紀館にて）

“人権尊重～ひと・いのち・ふれあい～”

令和3年度「人権に関する児童生徒の作品」

徳島の未来を担う子どもたちが「人権」と向き合い、自分なりに考えるきっかけをつくるため、あいぽーと徳島では「人権に関する児童生徒の作品」を毎年県内の児童生徒から募集しています。
意見発表に係る作文、作詩作曲、標語ポスターの3部門に、49,586点という数多くの応募があった中から、**知事賞を受賞した作品及び各賞受賞者名**を紹介します。

主催／徳島県・徳島県教育委員会・徳島県立人権教育啓発推進センター（あいぽーと徳島）　後援／徳島県小学校長会／徳島県中学校長会／徳島県高等学校長協会／徳島県特別支援学校長会／徳島県人権教育研究協議会

知事賞 意見発表に係る作文部門

「前を向いて歩める社会」

山川中学校二年　赤堀　陽奈

私には、5つ歳の離れた弟がいます。その弟は、口唇口蓋裂という先天性の病気をもって生まれてきました。この病気は、五百人程度に一人の割合で発生し、それほど珍しい病気ではありません。それでも、なかなか聞き慣れない病名で、私が十三年間生きてきて口唇口蓋裂の方と出会ったことはありません。この病は、十八年から二十年もの長い治療を経て治る病と言われています。仮にこれまでに発症していた方と出会っていたとしても、完治していて気づかずに過ごしていただけなのかもしれません。

弟が生まれてくる前、両親は私に、弟の病気のことを何度も話してくれました。唇に裂け目があることや、言語障害があるかもしれないことなどを、幼い私にも分かるように、話してくれたことを覚えています。両親は、私が弟のことをかわいがってくれるのか、生まれてきた姿にびっくりしないのかと心配していたようですが、私はとにかく弟の誕生が、楽しみで仕方ありませんでした。実際生まれてきた弟を見て、「本当にかわいい！」と思いました。家族が増え、とてもうれしかったことを覚えています。しかし、弟の顔をのぞきこんで、びっくりする人もいれば、「かわいそうに」と言う人もいたそうです。母は、「病気で生まれてくることを受け入れられない人もいる」と言っていました。

我が家のモットーは、「病気のことは隠さずに育てる」です。なぜなら、病気で生まれてきたことは恥ずかしいことではなく、悪いことでもないからです。私たち家族が堂々としているのがよかったのか、私たち家族の愛が十分に伝わっているからなのかはわかりませんが、弟は赤ちゃんの頃の写真を見ても受け入れていました。今はまだ治療中で前歯が曲がっていますが、そんなことは気にせず、口を開けて笑っています。

弟には、私の想像を超える困難や苦難も山のようにあると思います。その一人一人の価値観や人生観を大切に思えるようになれば、よりよい社会になるのではないかと思います。少なくとも私は、「普通」ではない環境に置かれています。父の悩む姿、母が葛藤する涙を見たこともあります。その経験を生かし、人の思いに寄り添える私でありたいと思っています。そして、自分と違った考え方や意見があったとしても、相手のことを尊重し、認め合えることができたとしたら、私の世界はもっと広がることでしょう。

弟の治療はまだまだ続きます。その治療中は辛いこともあるだろうし、誰かの心ない言葉に傷つくこともあるかと思います。それでも、弟がいつも笑顔でいてくれたら、私たち家族は幸せです。そして、誰もが自信を持って前を向いて歩める社会になることを願い、そんな社会をみんなでともにつくっていきたいです。

「自分大好き宣言」

城ノ内中等教育学校四年　太田　菜々香

「自分のこと、嫌いにならんといてあげてな。自分が一番がんばってるの知ってんのは自分だけやけん。」

これは、高知県出身の全盲シンガーソングライターの堀内佳さんが、ライブの最後に私たちに向けて言ってくれた言葉だ。私はこの言葉が二年たった今でも忘れられない。

堀内さんと私が出会ったのは、二年前の私が中学二年生のときだ。「中・高生による人権交流集会」の午前の部で、堀内さんがライブをしてくれていた。私はその日、家の用事で午前の部には行けず、午後の部から参加する予定だったため、堀内さんのライブを観ることはできないはずだった。しかし、用事が早く終わったため、最後の三十分間だけ奇跡的にライブを観ることができた。ライブは終盤にさしかかり、中学生・高校生や先生、OBの人たちなどで会場はあふれかえっていた。そのため、私は一番後ろの真ん中の席に座った。人々の視線の先にはサングラスをかけ、ギターを持ちながら笑顔で話をしている堀内さんがいた。聞いている人も笑顔で、ときに堀内さんの言うギャグで笑っていて、会場全体が楽しそうだった。

堀内さんの言葉で印象に残ったものが二つある。

堀内さんは一歳のとき両目を摘出し、全盲となった。堀内さんはお母さんの「目が見えていてもいなくても人の命の価値は同じ」という言葉が彼の心の支えだったらしい。卵かけご飯を食べているとき、堀内さんはお母さんに

「俺、今幸せやわ。」

といった。するとお母さんは真剣な顔になってこう言った。

「あんた今幸せか。良かった。」

堀内さんのお父さんが亡くなる前に

「俺、お父ちゃんの息子に生まれてきて幸せやわ。」

と言うと、お父さんはその言葉に満足したかのように亡くなったと言っていた。「幸せ」とは何だろう。時々、障がい者の方に「かわいそうに」と言ったり、哀れんだりする人がいる。それは幸せというものを自分の価値観だけで計っているからではないだろうか。人が幸せかどうか、それは第三者が決めるものではなく、自分で決めるものなのだ。

最後の曲に入るその時に、堀内さんが冒頭の言葉を言った。

「自分がどんだけ努力してがんばっても、ちゃんとした結果が出ないときがあると思う。」私ははっとして、自分のことを思い浮かべた。勉強してもテストで同じ間違いをする。自主的に行動せずに怒られる。別に家族や友人関係でうまくいっていないわけでも、毎日が苦痛なわけでもない。ぼんやりと自分のことが嫌いだった。そんな私だったからこそ、堀内さんの存在を今でも覚えているのかもしれない。そしてラストの曲も私の背中を押してくれるような内容だった。気づいたら私は泣いていた。堀内さんが

「今までがんばったね。」

と言って私を見て認めてくれているようで、号泣してしまった。心が温かくなっていくのを感じた。堀内さんの言葉一つ一つが私の心を動かしてくれた。ライブが終わった後、盛大な拍手と介助を受け帰って行った堀内さんはとても輝いていた。私の心は感謝の気持ちであふれていた。

もし今、自分のことが好きかと聞かれると、必ず「大好き」と答えるだろう。ナルシストと言われようが、私は自分が好きだ。幸せかと聞かれたら、「毎日が楽しくて幸せ」と答えるだろう。もちろんこれから辛いと思うときも来ると思う。そういうときも少しずつでも越えていきたい。勉強も部活でももう少しがんばってみたい。あのとき堀内さんが私を支えてくれたように、私も誰かを支えられる人になりたい。だからこの言葉を贈りたい。

「どんなに辛くても自分のことは嫌いにならんといたげてな。自分が一番がんばってるの知ってるのは自分だけやけん。」

知事賞 標語ポスター部門

三庄小学校2年　三木 絢斗

脇町小学校3年　田上 太陽

市場小学校4年　楠 菜々美

吉井小学校6年　大平 珠愛

箸蔵小学校6年　大西 惇月

脇町中学校2年　藤岡 瑠奈

藍住中学校2年　北野 笑真

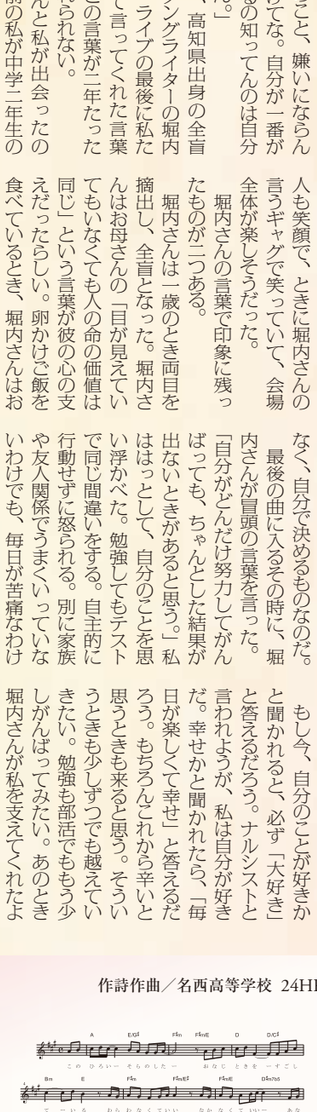
三好中学校3年　坂本 彩奈

名西高等学校1年　勝浦 菜々美

名西高等学校1年　十河 日向子

LIFE ～あなたらしく　自分らしく　進もう～

作詩作曲／名西高等学校　24HR



このひろい空の下　同じ時を過ごしている
笑わなくていい　泣かなくていい　あなたらしく進もう

生きる幸せ　いつまでも続くように
みんなと　一緒にいられるそれだけでいい

苦しいこと　辛いこと　たくさんあるだろう
でも忘れないで　あなたは一人じゃないってことを

この広い空の下　同じ時を過ごしている
頑張らなくていい　飾らなくていい　自分らしく進もう

生きる喜び　いつまでも続くように
何があっても　みんなで前に進もう

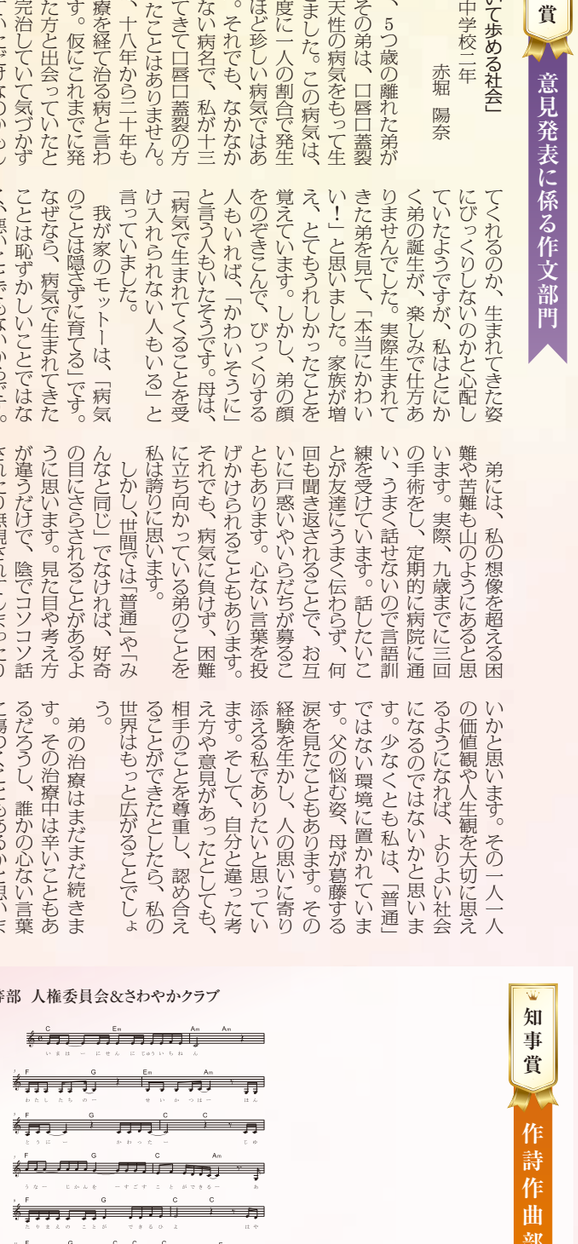
悲しいとき　泣きたいとき　たくさんあるだろう
でも忘れないで　あなたは一人じゃないってことを

この広い空の下　同じ時を過ごしている
迷わなくていい　悩まなくていい　あなたらしく進もう

このひろい空の下　同じ時を過ごしている
笑わなくていい　泣かなくていい　あなたらしく進もう

ねがい

作詩作曲／阿南支援学校高等部　人権委員会&さわやかクラブ



今は2021年　わたしたちの生活は
本当に　かわった
自由な　時間を　過ごすことができる
あたりまえのことが　できる日よ
早く　もどってきてほしい
マスクを　はずせる日が　きてほしい
暑い夏には　マスクは　大変だ
前のような　自由な生活が　もどってきたら
したいことが　あるんだ
それは　焼き肉パーティー
遊園地で遊びたい
新幹線に乗って　旅行だ
ねぶた祭りに行きたい
お兄ちゃんが帰ってきたら
家族みんなで　プールで遊びたい
温泉に入って　おすしを食べたい
小説を　読みたい　アー　アー　アー　ア
ワクチンが　みんなに　行きわたり
安心安全な　生活を送ることが　できるのは
いったい　いつに　なるのだろう
いったい　いつに　なるのだろう
幸せな　時間が　もどってくることを　願って
みんなで　今の　この
苦しい時間を　乗り越えよう
みんなで　楽しく学校生活を送ろう
つらい　思いをしている人の　気持ちを
考えることができるようになろう
そして　自分の夢
卒業したら働いて　お金をためて
好きなものを買いたい
家族を楽にしてあげたい
こんな夢が　かなうように
自分が　やるべきことを　精一杯　しよう
後悔しないように　夢に　むかって
前を向いて　行こう

知事賞 作詩作曲部門

知事賞受賞曲は、あいぽーと徳島のホームページから
お聴きいただくことができます。
https://www.aiport.jp/katsudo/sonota/page04.html

理事長賞

【意見発表に係る作文】
徳島聴覚支援学校中学部1年・小藪 花奏／板野中学校2年・張奥冉／三野中学校3年・坂井 美優／名西高等学校1年・森長 碧乃芭／徳島中央高等学校3年・植喜多 咲紀／小松島高等学校3年・三島 亜莉沙

【作詩作曲】
城東高等学校1年・上田 真也／城東高等学校1年・長井 恵果／小松島高等学校1年・高月 愛実／城北高等学校3年・樋口 慶一郎

【標語ポスター】
城東小学校1年・藤本 充／応神小学校1年・河内 瑛大／小松島小学校1年・関野 未羽／桑野小学校1年・西村 莉奈／箸蔵小学校1年・秋田 あかり／池田小学校1年・松本 和奏／伊座利小学校1年・富田 和奏／松茂小学校1年・田村 凛太郎／徳島聴覚支援学校小学部1年・山内 香乃／富田小学校2年・和田 志貴／加茂名南小学校2年・長尾 月雫／不動小学校2年・森本 颯汰／市場小学校2年・楠 琴音／生比奈小学校2年・脇坂 和花／横瀬小学校2年・佐野木 楓斗／浦庄小学校2年・武藤 徠翔／加茂名小学校3年・久保 亮介／桑島小学校3年・伊祁 龍宏／芝田小学校3年・中原 雪菜／宝田小学校3年・福田 陽向／広野小学校3年・川村 遥斗／北島小学校3年・肥後 秀祐／国府小学校4年・宮内 悠李／二条小学校4年・関口 琉仁／江原南小学校4年・廣澤 來輝／上勝小学校4年・長岡 真渚／高原小学校4年・松本 小春／広野小学校4年・河野 竜臣／松島小学校4年・川瀬 琥太郎／貞光小学校4年・佐古 陽音／三庄小学校4年・川原 柊司／三庄小学校4年・黒島 涼志／見能林小学校5年・丸山 智早／知恵島小学校5年・片桐 杏莉／浦庄小学校5年・新井 佳太／鷲敷小学校5年・福永 颯太／東光小学校5年・今柴 慶嶺／東光小学校5年・富原 夕優／和田島小学校6年・酒本 美優／伊沢小学校6年・林 優希／箸蔵小学校6年・山下 総士／相生小学校6年・湯浅 瑠唯／由岐小学校6年・濱名 海里／海南小学校6年・伊勢田 結月／高志小学校6年・吉川 航生／貞光小学校6年・清兼 志／池田支援学校小学部6年・城 佳奈美／鳴門教育大学附属中学校1年・福田 千博／鳴門市第二中学校2年・楽鵜 美咲／阿南中学校2年・玉田 結理／吉野中学校2年・松下 響／岩倉中学校2年・大泉 優羽／三加茂中学校2年・田岡 静佳／板野支援学校中学部2年・井原 唯花／城西中学校3年・堂野 乃海／阿南中学校3年・四宮 愛棚／阿南第一中学校3年・鶴羽 胡々／山川中学校3年・吉田 実萌花／池田中学校3年・吉田 朱莱／三加茂中学部3年・久保 咲良／徳島聴覚支援学校中学部3年・山市 優奈／板野支援学校中学部3年・内村 利功／城東高等学校1年・牛田 成哉／城東高等学校1年・川口 桃々子／富岡東高等学校1年・田上 愛莉／富岡西高等学校1年・森 純名／鳴門高等学校1年・高内 結菜／脇町高等学校1年・田上 理湖／つるぎ高等学校1年・松島 楓夏／阿南支援学校ひわさ分校高等部1年・大竹 有里沙／阿南支援学校ひわさ分校高等部1年・露口 美優／徳島科学技術高等学校2年・歳川 はな／池田高等学校2年・中川 綾夏／鴨島支援学校高等部2年・笠井 元乃／阿波高等学校3年・北瀬 まひろ／阿波高等学校3年・松本 瑞季

教育長賞

【意見発表に係る作文】
阿波中学校2年・松浦 百花／不動中学校3年・林 万央奈／城東高等学校1年・松本 志保／徳島文理高等学校1年・村上 玲奈／富岡東高等学校3年・森 真悠

【作詩作曲】
城東中学校3年・小堀 眞奈／城東中学校3年・美馬 はるか／城東中学校3年・森奥 藍香／城東中学校3年・吉岡 楓加／城東高等学校1年・川田 奈穂／城東高等学校1年・間島 美侑

【標語ポスター】
橘小学校1年・丸山 英太／福井小学校1年・野村 陸斗／東祖谷小学校1年・高橋 ゆいほ／吉井小学校2年・石本 楽／岩脇小学校2年・挟谷 悠音／横瀬小学校2年・末廣 侑真／北島小学校2年・吉田 浬都來／東光小学校2年・石井 楓真／八万小学校3年・井川 夕愛／森山小学校3年・早川 流聖／樫生小学校3年・藤堂 美潤／池田支援学校小学部3年・岡村 凌太／三島小学校4年・木下 凛果／松島小学校4年・山上 結菜／貞光小学校4年・木下 愛香／三庄小学校4年・日野浦 勇翔／知恵島小学校5年・大倉 知紗／松茂小学校5年・菊原 心虹／松茂小学校5年・木下 颯妃／鳴門市第二小学校6年・岩朝 ローマ／見能林小学校6年・庄野 稟子／知恵島小学校6年・木下 純愛／知恵島小学校6年・瀧 帆花／脇町小学校6年・鎌田 葉月／板野支援学校中学部1年・中野 憩也／城東中学校2年・松谷 春奈／岩倉中学校2年・中村 姫菜／八万中学校3年・吉岡 愛衣／松島中学校3年・末﨑 博／藍住東中学校3年・菊山 紗羽／上板中学校3年・籠谷 天和／国府支援学校中学部3年・新田 雄世／徳島市立高等学校1年・成瀬 まなみ／富岡東高等学校1年・小野 怜奈／城ノ内高等学校2年・長岡 芽生／富岡東高等学校2年・高橋 舞／阿波高等学校3年・松岡 明夏莉／板野支援学校高等部3年・幸村 はるか／鳴門教育大学附属特別支援学校高等部3年・中津 翔太